

ルータ *Ruta graveolens*

目、腱、骨のレメディー。抗癌作用。

エキネシア *Echinacea purpurea*

もっとも重要な草本由来の免疫活性剤と立証されている。血液浄化。

毒性がなく、病気に対する抵抗力を高める。抗生作用と抗ウイルス作用もある。

発熱や感染症の治療に用いられ、またアレルギーを軽減する。

Calc-phos と Zinc は、癌の方々に非常に重要です。

白血病はミネラル不足が大きな要因だということが研究結果で明らかになった。

「カルシウム」、「亜鉛」などのミネラルを補給するとある種の白血病に非常に有効。

白血球などの血液は骨の中にある骨髄で作られている。

骨の中にある骨髄はカルシウムが十分ないと働きが悪くなり、

血液を正常につくれない。

2012年02月16日

患者からの報告

【変化した事】

インフルエンザにかかる。

急性白血病予後 改善...赤血球数値が正常範囲となる。

< TBR ルブリック >

577 Coryza – fluent (with mucus discharge) :

590 Airways secretions (nasal & sputa) – Acid (corrosive, excoriating) – nasal :

192 Appearance - Mouth, staying open (gaping):

687 Thermoregulatory - Coldness - Single parts:

1706 < Cold, on becoming (immediate): (+ amel. Warm becoming)

660 Blood & Circulation - Reduced (inadequate) circulation (with pallor, etc.):

791 Mind - Indifference:

< TBR 結果 >

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7
1	Ars.	7	23	4	4	2	3	4	4	2
2	Scill.	7	17	3	2	3	2	1	4	2
3	Lyc.	7	14	2	2	3	2	3	1	1
4	Sep.	6	19	3	2		4	3	3	4
5	Puls.	6	19	4	2	2	3		4	4
6	Phos.	6	18	3	3		3	3	2	4
7	Sulf.	6	16	3	2		4	2	3	2
8	Con.	6	16	3	2		3	2	3	3
9	Merc.	6	16	3	4		3	2	3	1
10	Nux-v.	6	16	3	3		3	4	2	1

< 処方結果 >

随時 φCho+Carb-an.LM4 +Antican-C-D30C +Puls. LM6 +Ars.LM6
 朝 Sil.LM4
 昼 Carc.LM5
 夜 Squil.LM6

Arsenicum が再び出てきましたが、今回は、Scilla を選びました。

彼の身体はとても冷たいですので、Silica の根本です。

今回は、腸のサポートを彼に与えました。

赤血球、白血球、血小板、全ては骨髄よりむしろ腸から来ています。

腸は、白血病の人にとっても重要です。

私は、医原病に対して抗癌レメディーを加えました。

ティンクチャーは、Quercus、Crataegus、Alfalfa です。

クエカス *Quercus spp.*

クエカスの含むタンニンは収斂作用があり、粘膜からの分泌を抑える働きがあるので、内服することによって下痢抑制作用や整腸作用があらわれる。

打撲損傷による血液のうっ滞、循環障害、痔、皮膚の化膿性疾患にも良い。

クレティーガス *Crataegus サンザシ*

心筋に作用する優れた心臓の強壮剤。心機能障害、心臓の弁の疾患、または貧血が原因で脈が弱く速い、呼吸困難、むくみによい。

アルファルファ *Medicago sativa*

ビタミン（A、B群、Kなど）、ミネラル、タンパク質、食物繊維、葉酸、イソフラボン、クロロフィルが豊富。

疲労回復、強壮、食欲増進、便秘、貧血、更年期障害、コレステロール低下の他、胃腸問題、腎臓問題、頻尿・多尿、消化促進・栄養吸収を高める。

Scilla maritima (Scill.) 海葱 (かいそう)

Materia Medica Pura (Reine Arzneimittellehre (RA))より引用

硬い癌

RA157 硬結を引き起こす

RA158 熱と炎症を伴う硬結が、Scilla によって癌になるおそれがある

冷え

RA182 全身に悪寒、皮膚もやや冷たい

RA184 暖かい室内で両手が氷のように冷たい

RA185 両手と両足が氷のように冷たく、体のその他の部分は温かい

RA186 両足が氷のように冷たい (2度)

2012年7月12日

患者からの報告

【変化した事】

- ・血液の状態はよくなる。
- ・発熱 38~39 → 咳
- ・顔の発疹が再度出始める。
- ・左足水虫。
- ・滲出性中耳炎が続く。

< TBR ルブリック >

96 Ears - Discharges (effluxion) from the ears:

583 Respiratory - Cough - Expectoration, - without:

590 Airways secretions (nasal & sputa) - Acid (corrosive, excoriating) - nasal:

625 Airways secretions (nasal & sputa) - Watery (thin) - nasal

449 Urination (micturition) - Infrequent (selcom) too:

456 Urination (micturition) - reduced (inadequate, scanty, oliguria, anuria)

474 Urin - Odour - ammoniacal

475 Urin - Odour - offensive (foul, stinking)

< TBR 結果 >

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8
1	Carb-v.	8	20	3	3	2	3	2	2	2	3
2	Phos.	8	18	2	4	3	1	1	3	3	1
3	Puls.	7	20	4	3	2	2	3	3		3
4	Nit-ac.	7	17	3	2	2		1	3	3	3
5	Merc.	7	17	4	2	4	3	1	1		2
6	Sulf.	7	16	2	3	2	3	1	3		2
7	Sep.	7	12	2	3	2	2	1	1		1
8	Calc.	7	11	3	2	1		1	1	1	2
9	Iod.	7	9	1	1	2	1	1	2	1	
10	Ars.	6	15		3	4	2	1	2		3

< 処方結果 >

随時 φHai +Zinc-m.12C +Carb-v.LM5

朝 Phos. LM5

夕 Psor. LM6

夜 Carb-v. LM5

肺サポートは、Echinacea と Quebracho のマザーティンクチャーです。

Echinacea については既に上述しました。

ケブラコ *Quebracho Aspidosperma* シロケブラコ

結核や肋膜炎の消化不良を緩和する。喘息の緩和。チアノーゼを伴う呼吸困難も緩和。

私は、ノゾーズの Psora を与えました。

Psora は刺激をし、VF と合体します。そして、VF にとって危険な急性のエネルギーや勢いを減らし、遅らせます。

2012年10月11日

患者からの報告

【変化した事】

1. 急性白血病 改善
2. 血液検査の結果、総蛋白値が上がる。
3. 身長が伸びた。
4. 以前はしゃべれなかったが、この頃一生懸命話そうとして、どもる。
5. 皮フ発疹（口の周り、ほお、足の裏、足の指）→改善
6. 滲出性中耳炎→改善...左耳が治る。

< TBR ルブリック >

- 1997 > Leaning (resting) on something
 823 Sleeping - Waking – often during the night
 1374 Skin in general – Desquamation (flaking, scaling, peeling) of the skin
 1 External Head, in general
 1340 Color of the skin – pale (iron-deficiency anamia (chlorosis) etc.)

< TBR 結果 >

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5
1	Bell.	5	15	1	2	4	4	4
2	Staph.	5	14	2	3	3	4	2
3	Merc.	5	12	2	3	2	3	2
4	Ferr.	5	11	4	1	1	1	4
5	Kali-c.	5	10	2	3	1	1	3
6	Spig.	5	10	1	2	1	3	3
7	Sulf.	4	13		4	2	3	4
8	Puls.	4	13		4	3	2	4
9	Phos.	4	13		4	3	3	3
10	Calc.	4	13		4	1	4	4

< 処方結果 >

- 随時 φBon support +K-Art-col +Ferr.LM6 +Influ.30C +Alum.LM6 +Sec. LM8
 朝 Calc. LM6
 夕 Psor. LM7
 夜 Merc-sol. LM8

サポート Bon のマザーティンクチャーは、モラス（クワ）、ハイペリカム、そしてルータです。

モラス（クワ） *Morus bombycis*

カルシウムとマグネシウムが豊富。骨粗鬆症の予防に。
 血糖降下作用、糖の吸収阻害（糖尿病）。去痰作用、鎮咳作用。

ハイペリカム *Hypericum perforatum*

傷の手当てや利尿、月経困難などに用いられてきた。
 近年になって悲嘆や絶望、恐れなどの感情や抑うつに対する効果が確認された。
 暗い心に明るさを取り戻す。

ルータ *Ruta graveolens*

目、腱、骨のレメディー。抗癌作用。

私が彼を診始めた時、赤血球は 3.9 でした。最初の処方で、既に正常になりました。その後、正常レベルを保っています。

総蛋白のみが問題でした。しかし、Alfalfa を与えた所、増加し、正常になりました。

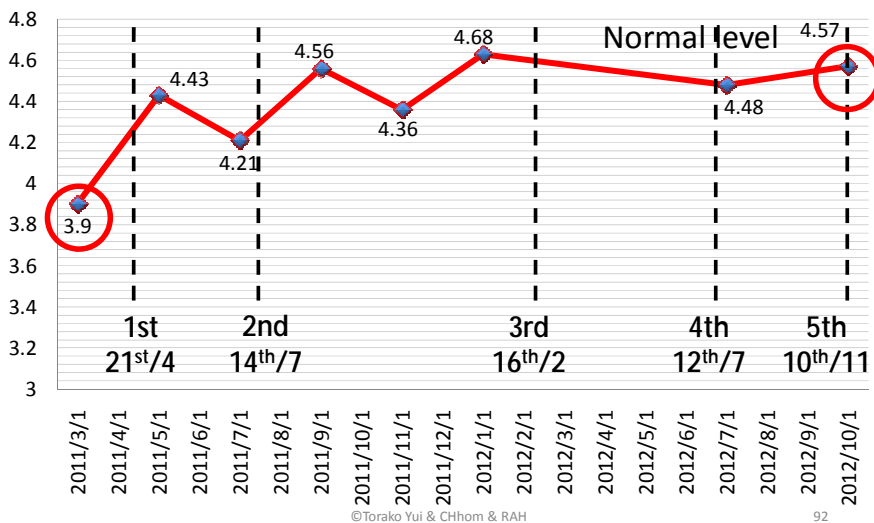
蛋白が不足している人に Alfalfa はとても重要です。

クレアチニンも正常になりました。

1 年半の相談会で、彼は正常な身体になり、身長も伸びました。彼は白血病から回復しました。

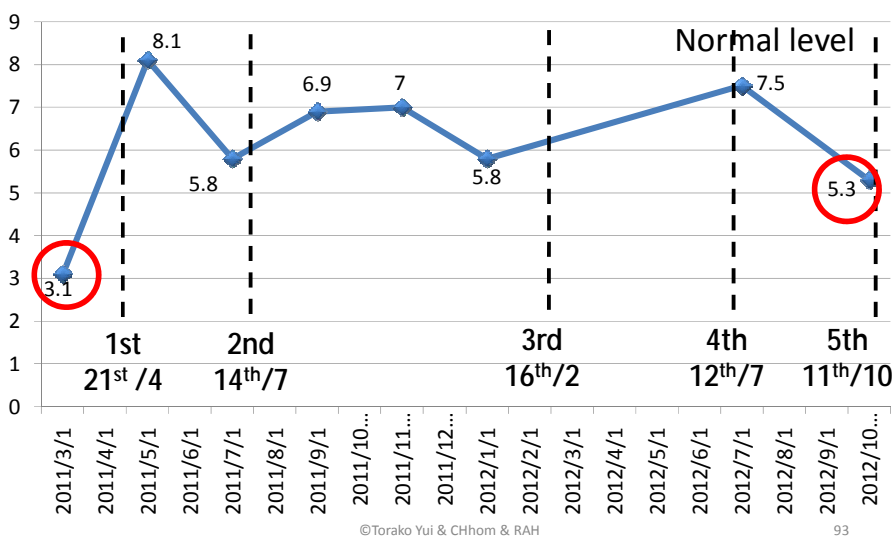
The changes of the blood constituent

Red blood cells (The referenced value: 4.5 million – 5.6 million)



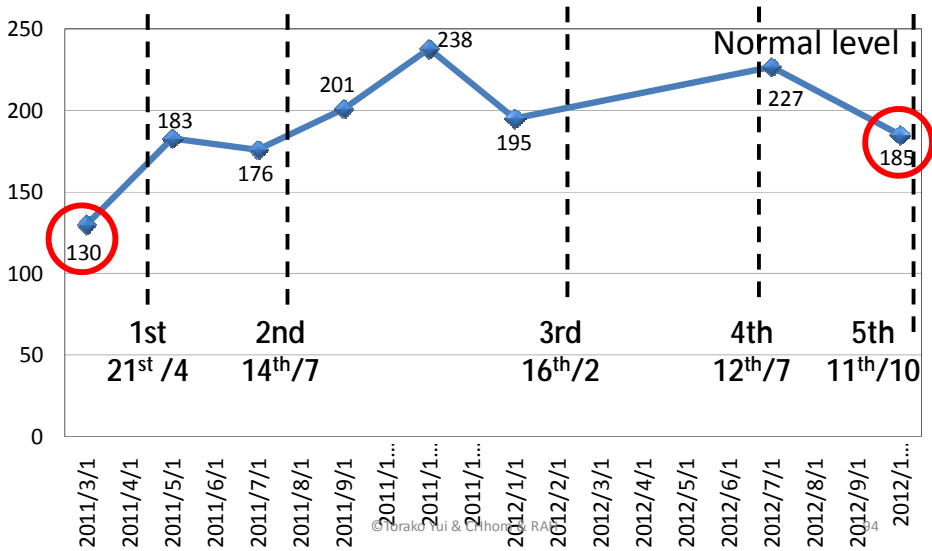
The changes of the blood constituent

White blood cells (The referenced value: 4 thousand – 9 thousand/ μ L)



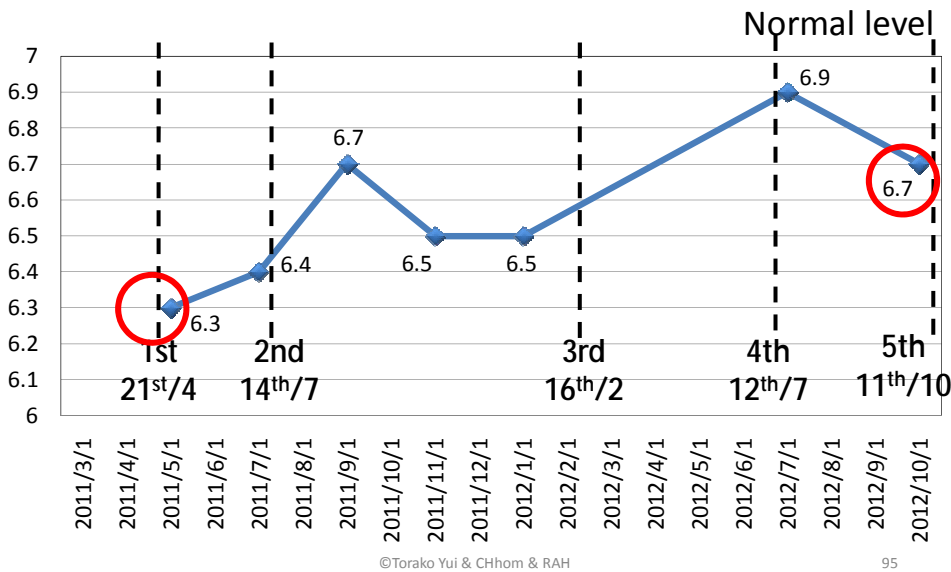
The changes of the blood constituent

Blood platelets (The referenced value 1.57million-3.82million μ L)



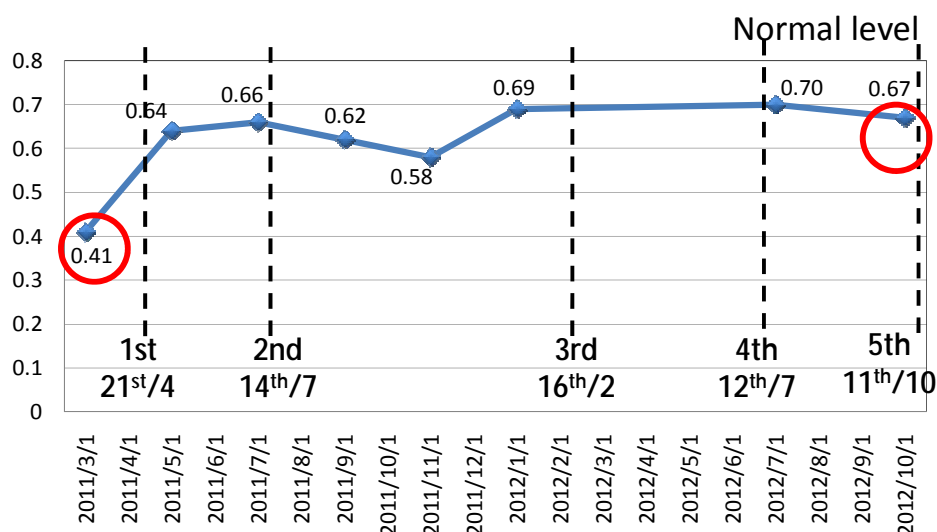
The changes of the blood constituent

Total Protein (The referenced value 6.7g/dl – 8.3g/dl)



The changes of the blood constituent

Creatinine (The referenced value 0.61mg – 1.04mg/dL)



©Torako Yui & CHhom & RAH

96

【分析とまとめ】

白血病の原因

1. 母父に既に老廃物がたまっていた
2. 中耳炎や鼻水、咳などの炎症が多い
3. 炎症や熱を薬で止めた
4. 3歳の時の水疱瘡にかかったのを薬で止めた
5. 予防接種や薬で血液毒が多い
6. ダウン症の子供は老廃物を出しにくい
7. レメディーで熱が出て老廃物を排泄した後に（熱を出し切る）血液が正常に戻った。
症状はありがたい。
8. 抗疥癬レメディーは癌治療にとっても重要

ホメオパスはこの患者を病気にしたありとあらゆる可能性を調べ、同種のレメディーを与える。そうすることで難病も希望が持てる。そして母を勇気づけることも非常に大切である。

由井博士の癌サポートティンクチャー：

Can-Bon for bone cancer 骨癌

Can-Bra for brain cancer 脳腫瘍

Can-Bres for breast cancer 乳癌

Can-Esoph for esophageal cancer 食道癌

Can-Kan for liver cancer 肝臓癌

Can-Leuk for leukemia 白血球

Can-Lun for lung cancer, bronchial cancer 肺癌 気管支癌

Can-Lymp for lymphoepithelial cancer リンパ癌

Can-Rec for large bowel cancer, rectal cancer 大腸癌、直腸癌

Can-Stom for stomach cancer 胃癌

Can-Sui for pancreatic cancer 膵臓癌

マザーティンクチャーとレメディーをミックスするとパワフルになる。

マザーティンクチャーもレメディーも一つの臓器に向かって作用するものを集める。

ベースとなるマザーティンクチャー

φThuja - 抗腫瘍

φCalen - 細胞の再生

φHyper. - 癌の人が最終的になるのが、破傷風とカンジダ、これによって患者は亡くなる。癌で死ぬのではない。

φRuta - 異物を排出してくれる

φEchi. - 血液細胞を浄化してくれる

後はそれぞれの臓器に最適なマザーティンクチャー を加える

Fixed Remedy

ハーネマンとハーネマンの弟子たちが RA と CK (Die Chronischen Krankheiten) のマテリア・メディカで癌に良いと言及しているレメディーを Fixed remedy として用いる

癌の治療に最も大切なのは抗疥癬レメディー

Carc.を与えない理由は、私のケースで、癌が大きくなって死んでしまうことが多かった為、私は癌の人々に Carcinosis はもう与えなくなった。

抗疥癬レメディーとなるミネラル Calc., Sil., Mag., Kali., Phos.などの有用ミネラル

抗疥癬の動植物のレメディー Con, Lach., Sep., Lyc., Bell., Nux-v., Kreos.など

抗疥癬マヤズムレメディー Psor.

介入レメディー Carb-v., Carb-an., Hep., Sulph.

ハーネマンが「介入レメディー」と呼んだものは、抗疥癬マヤズムレメディーである。

これらのほとんどすべてが抗疥癬レメディーであるが、腫瘍が大きい場合は Med.、進行が早い場合は Syph.が必要となる。

Ruta

ルータはルチン以外にもアスコルビン酸やリモネンを含み、抗酸化作用がある。

アスコルビン酸 (ビタミン C) ascorbic-acid

ルータの葉に比較的多く含まれる。 Ascorbic-acid is contained in the leaves of Ruta.

薬理的アスコルビン酸濃度は細胞外液に H₂O₂ (過酸化水素) を発生させて、癌細胞に細胞死をもたらす。

リモネン limonene

かんきつ類に多く含まれる。

癌細胞の増殖を抑制、アポトーシス（細胞死）を誘導する。

リモネンの抗腫瘍作用(Dr. Duke) Anti-tumor action of limonene

有効性が認められている部位： 胸、大腸、すい臓、前立腺、胃

ケルセチン quercetin

ビタミン様物質。ルチンはケルセチン配糖体。

抗炎症作用の他、強い抗酸化作用を持ち、細胞増殖に関わるいくつかの酵素を阻害する働きがある。

ケルセチンの抗腫瘍作用(Dr. Duke) Anti-tumor action of Quercetin:

有効性が認められている部位： 膀胱、胸、大腸、肺、卵巣、皮膚

<自然農の薦め>

私達は、日本にある豊受自然農の自然農場でマザーティンクチャーを育てています。

私達は日本の北部と中部に農場を持っており、化学肥料を一切使わずにやっています。

私は、土壌への「発酵アクティブプラント」を開発し、この液体は何十種類もの発酵した植物に放射能のレメディーを含んでいます。Plutonium, Rad-borm, Cesium, Stron-carb 等、8種類のレメディー200Cが含まれています。この発酵アクティブプラントを使用した後、セシウムが非常に減り、現在、私達の土壌にセシウムはありません。ホメオパシーは人間だけでなく、植物、動物にも作用します。私達は、環境にホメオパシーを使っています。全ての生命体はホメオパシーを必要としています。

約2年弱前、日本では大きな地震がありました。

約2万人の方々が亡くなり、行方不明です。

とても不幸な出来事でした、未だ日本では復興作業が続いています。

この地震は自然からのものでなく人工的なものです。

どの国がやったのか私達は知っています。けれど、私達は彼らを憎んでいません。彼らを愛し、受け入れています。日本は第二次世界大戦以来、苦境にいます。しかし、私達は、もう恐怖、不安、罪悪感を持つ必要はないのです。私は、皆が自分自身を愛し、お互いを愛し合う事を望んでいます。

私がホメオパスである目的は、ハーネマンと同じです。

『慢性病』第1巻 序文；

私は何のためにこの世にいるかといえば、

自分ができる限り、よりよくなるためであり、

私の力が及ぶ限り、周囲をよりよくするためである。

ホメオパシーの恩恵が全てに降り注がんことを！

万物生命、その存在自体に感謝し、命そのものを生きられんことを！

著者について

由井寅子 Ph.D.Hom

日本におけるホメオパシー第一人者。

そのホメオパシーの実践とハーネマン研究は世界的に評価され、21世紀のホメオパシーをけん引する指導的ホメオパスとして期待されている。著者、論文、訳書多数。

College of Holistic Homoeopathy (CHhom) 学長

The Japan Royal Academy of Homoeopathy (RAH) 学長

日本ホメオパシー医学協会 (JPHMA) 会長

日本ホメオパシー財団 (JPHF) 理事長

日本ホメオパシーセンター総センター長

英国ホメオパシー医学協会 名誉会員

英国認定ホメオパス連合認定ホメオパス

日本ホメオパシー医学協会認定ホメオパス

カレッジ・オブ・プラクティカル・ホメオパシー (CPH) 名誉会員

パイオニア大学ホメオパシー名誉博士

国際医学大学 (International Medical University) ホメオパシー博士

クリニカルホメオパス D. C. Hom

農業生産法人日本豊受自然農株式会社 代表取締役

農業従事者